

● 6月24日（日） 人間ばん馬大会



24日は、前日までの雨もようやく落ち着き天候は回復傾向。心配された馬場状態は早朝からの懸命な水抜き作業により良好な状態に仕上げられ、決勝レース前には太陽も顔をのぞかせ気温の上昇とともに会場の熱気は最高潮に達しました。

注目の5人曳き決勝は、昨年5人曳き・7人曳きの2冠を果たした王者アキタホマレが貴禄の走りで連覇を達成。2着にはオトコマツリーズが食い込み昨年4位からの大躍進を果たしました。

7人曳き決勝は、新進気鋭のカツヤマックスがアキタホマレの追撃をハナ差抑えて初優勝。馬主の布田透さん（安住）は「練習の成果を発揮することができました。あけと人間ばん馬の歴史に名を刻むことができて嬉しいです」と喜びを噛みしめていました。

ショートコメント①



井馬 博さん

(北見市在住)
-元ばんえい競馬実況ナー-

人間ばん馬のレース実況は初めてでした。難しかったですが、新鮮な気持ちで楽しめました。機会があればまた挑戦したいです。